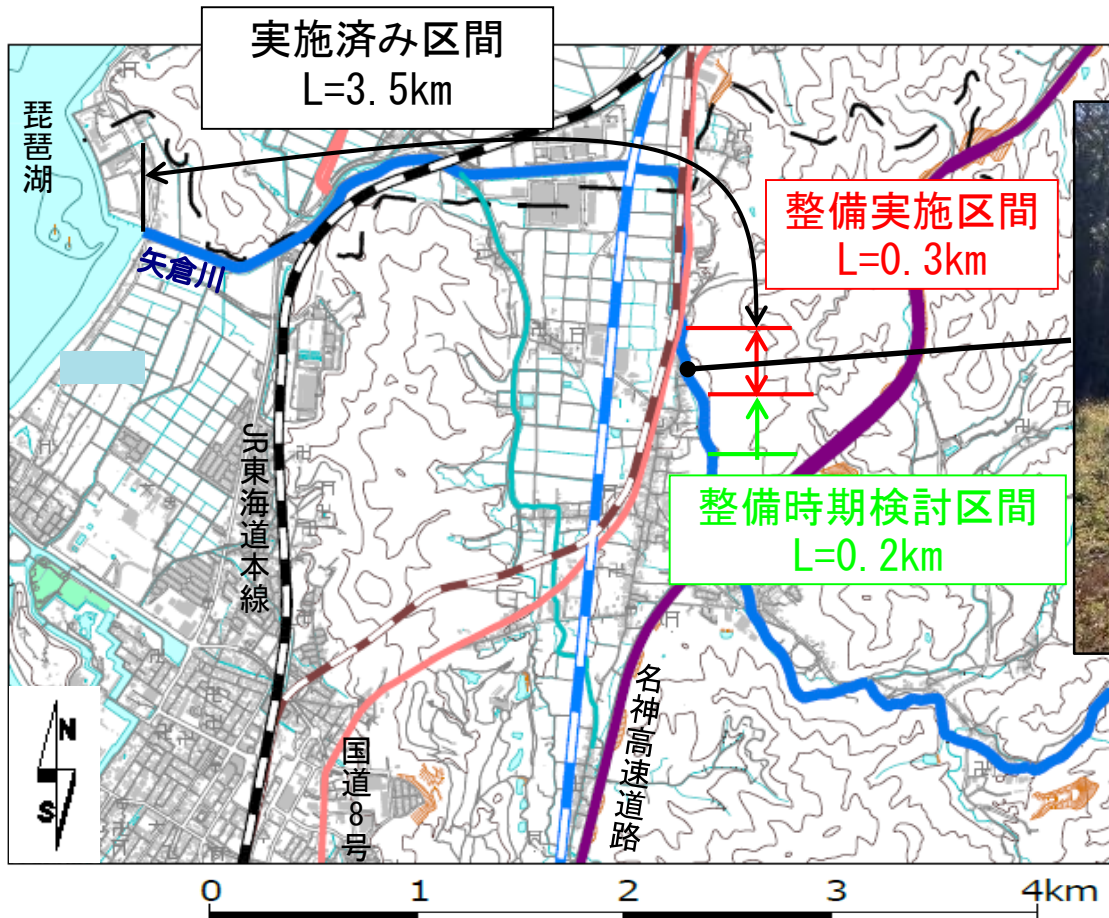


# 2.1.3 矢倉川

## ③ 整備計画策定後の取り組み

矢倉川の事業は、令和3年度までに当初予定の0.3kmの河道改修を行い、下流から3.9kmの整備を完了しています。

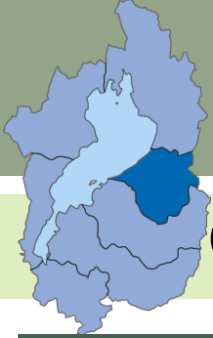


整備実施区間の改修状況



護岸工整備

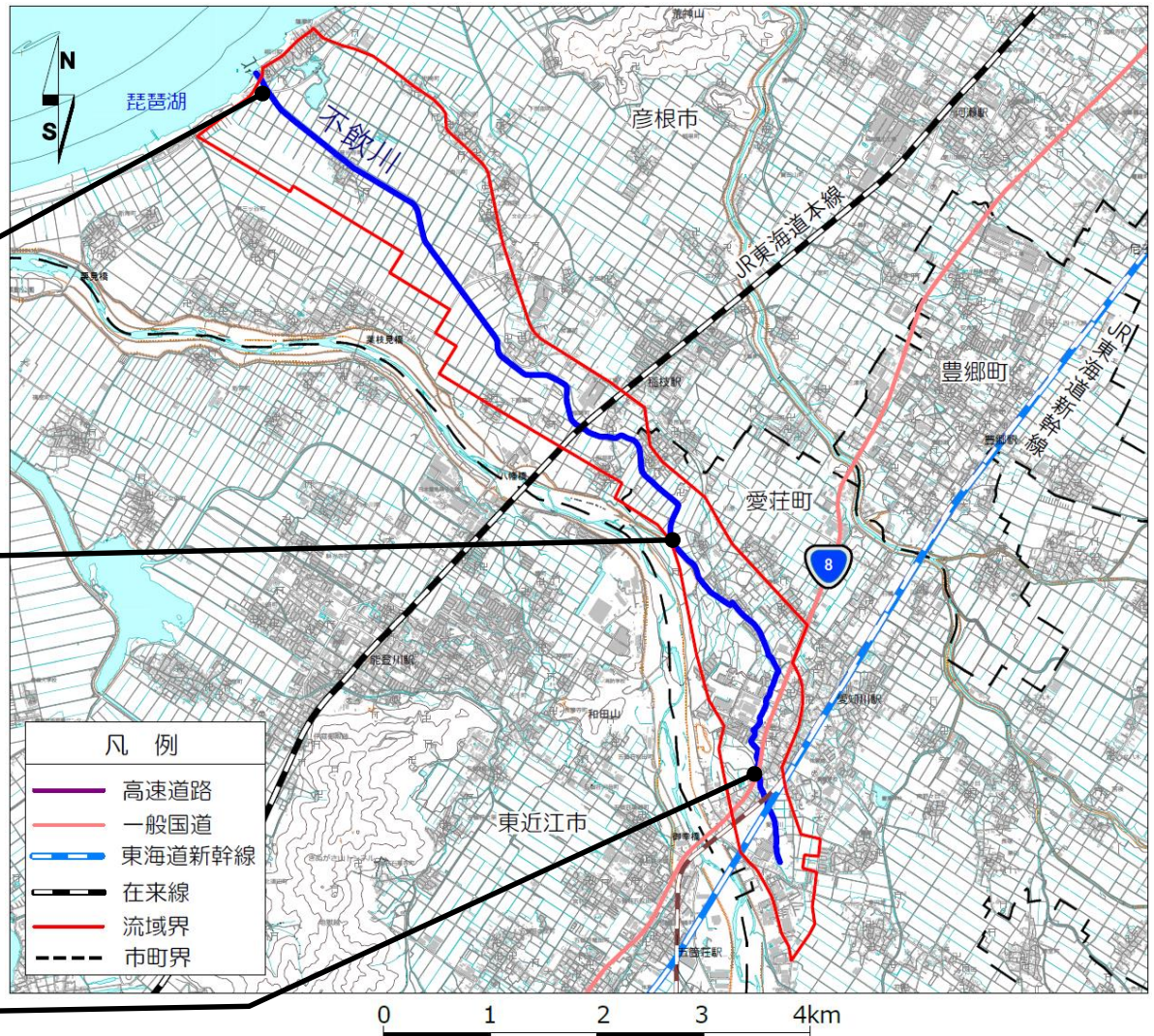




# 2.1.4 不飲川

## ① 流域概要

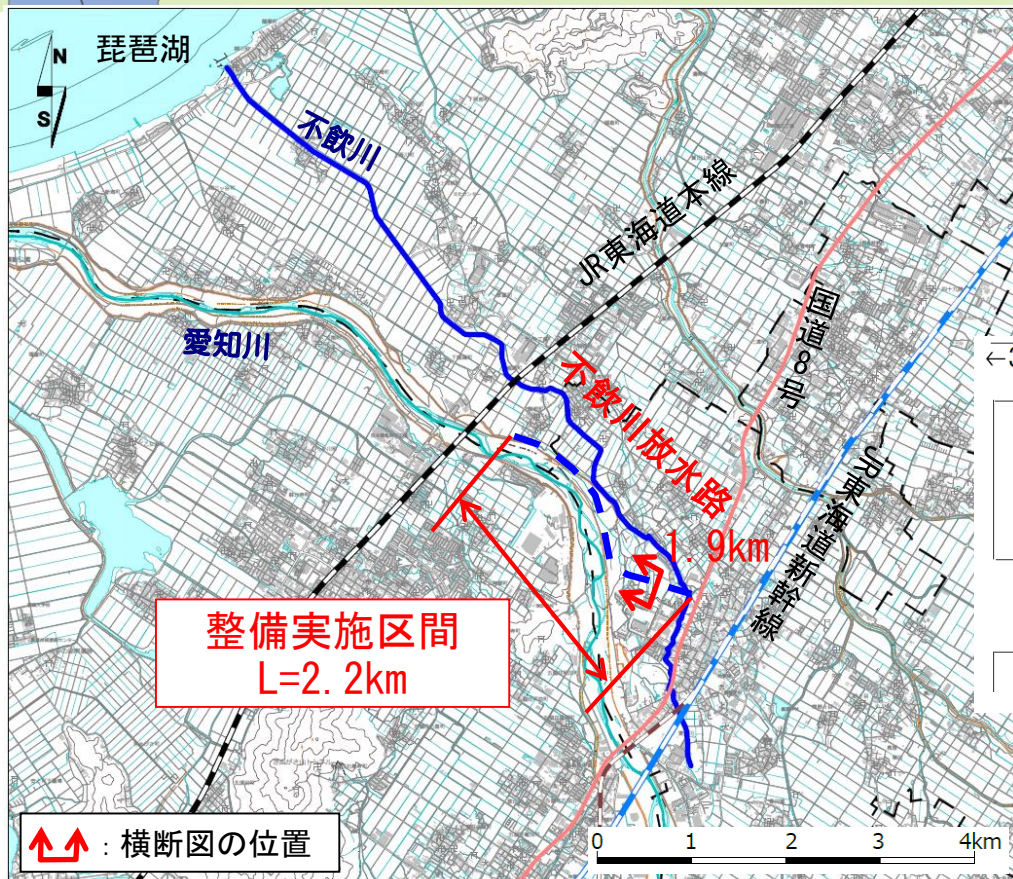
流路延長=10.5km  
流域面積=9.4km<sup>2</sup>



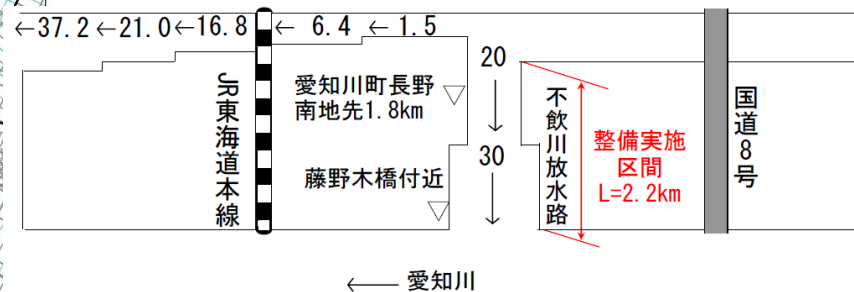
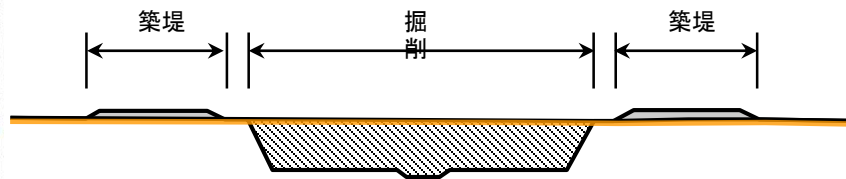


# 2.1.4 不飲川

## ② 現行整備計画での位置づけ



愛荘町長野南付近(愛知川合流点から約1.9km)

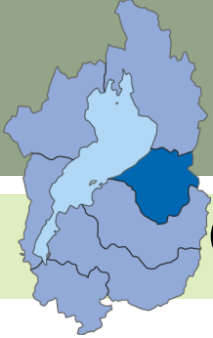


洪水時は全て計画流量配分図のとおり愛知川に放流するが、通常時は維持流量を下流に流す。

- ◆ 河口から約6kmの地点から上流の愛荘町川原地先で愛知川への放水路を設置
- ◆ 10年に1回程度の降雨により予想される洪水を安全に流下できるよう整備を実施
- ◆ 計画高水流量は、愛知川合流点付近において $30\text{m}^3/\text{s}$

(湖東圏域河川整備計画 平成25年12月)

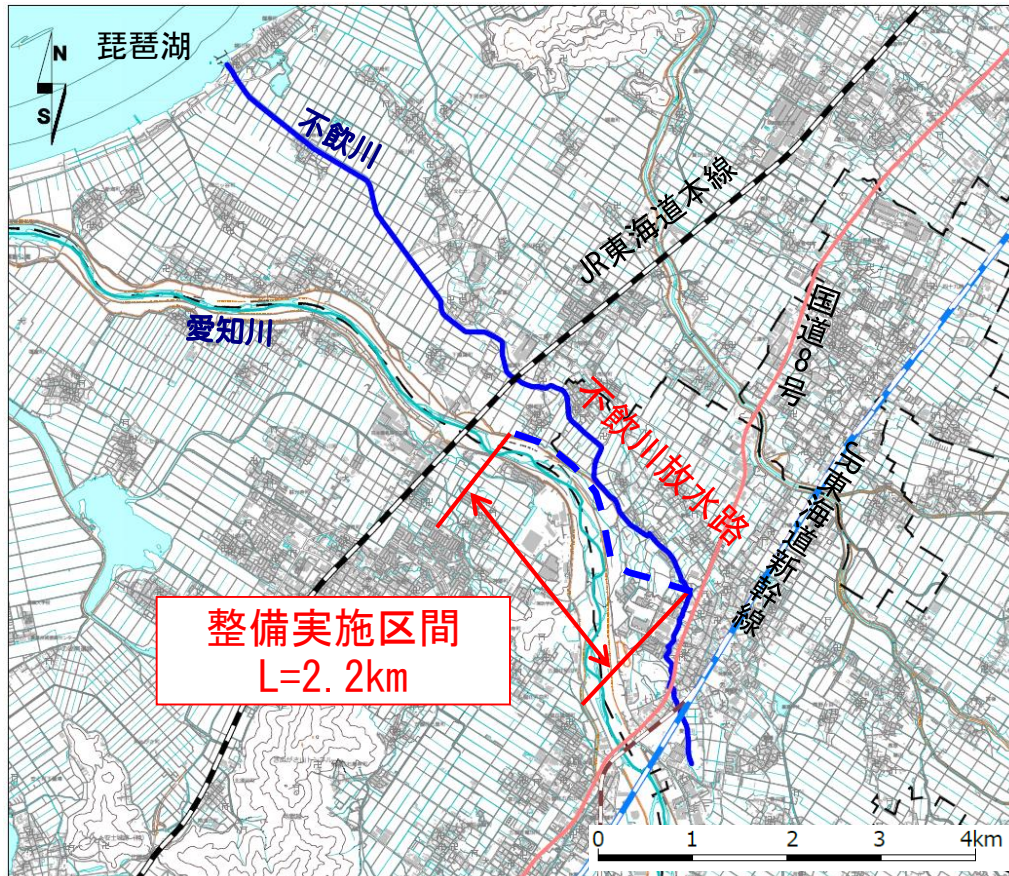




# 2.1.4 不飲川

## ③ 整備計画策定後の取り組み

不飲川の事業は、護岸詳細設計や環境調査を実施しています。

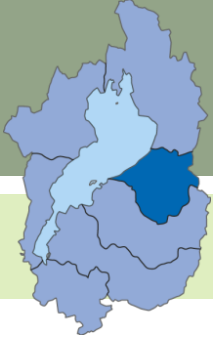


整備実施区間の改修状況



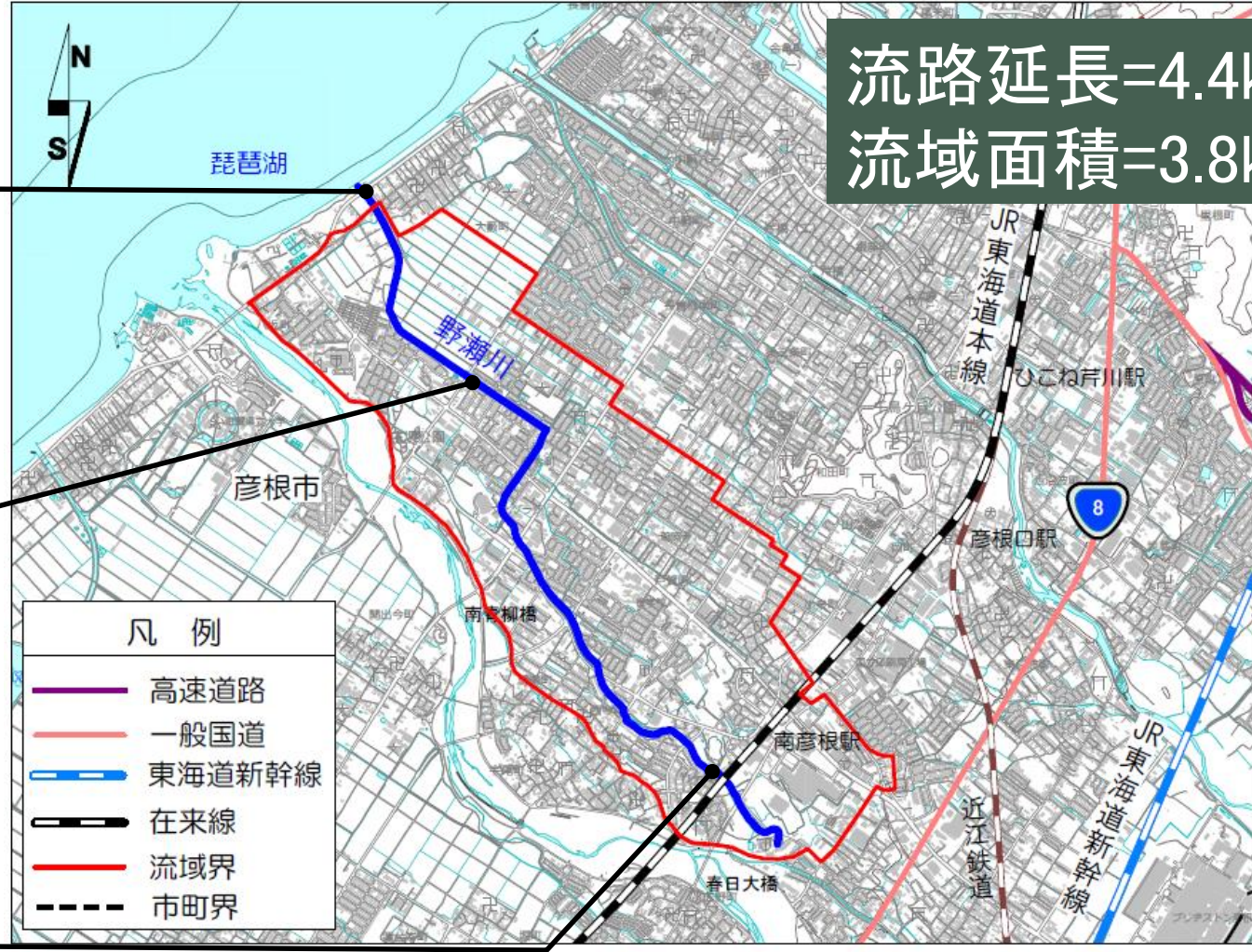
環境調査





# 2.1.5 野瀬川

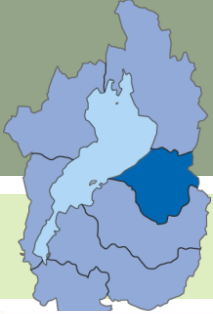
## ① 流域概要



流路延長=4.4km  
流域面積=3.8km<sup>2</sup>

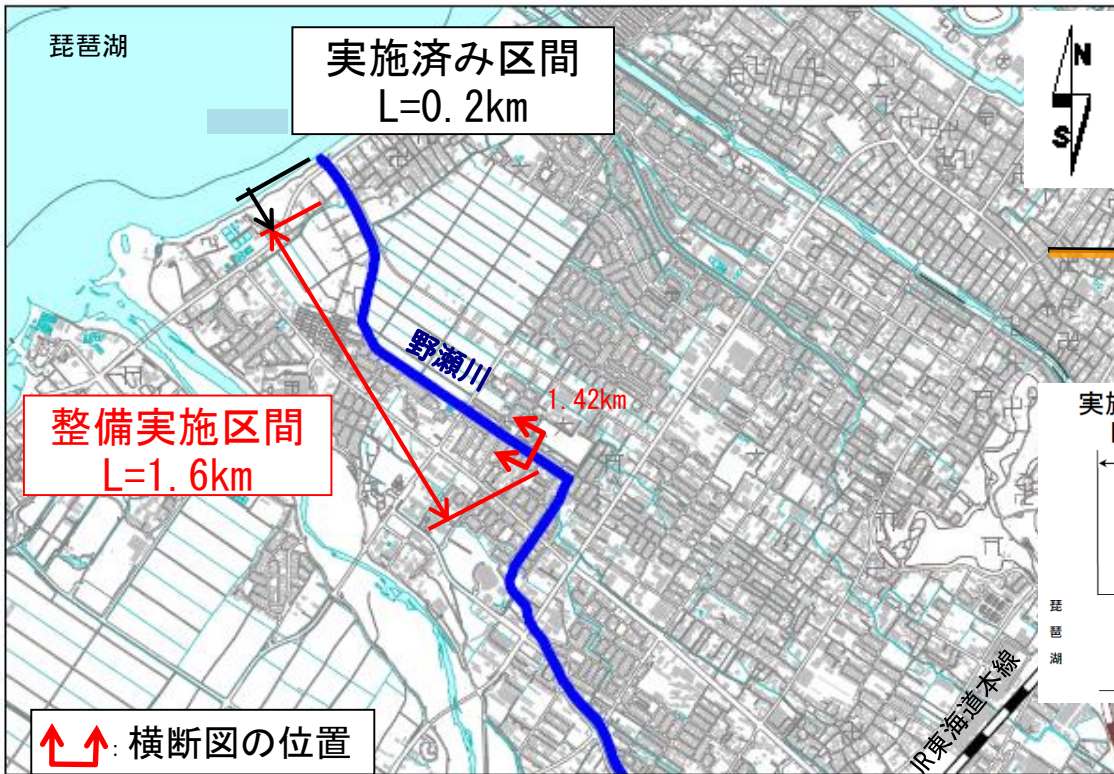
凡 例	
	高速道路
	一般国道
	東海道新幹線
	在来線
	流域界
	市町界



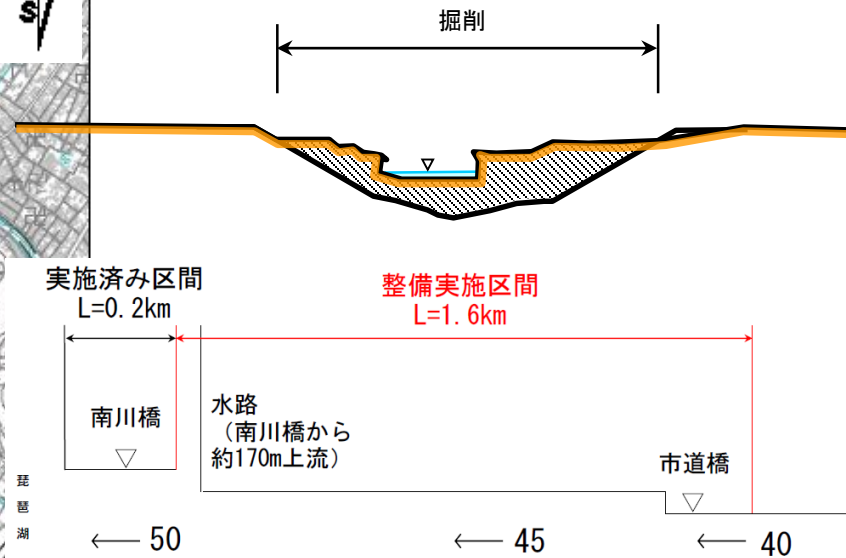


# 2.1.5 野瀬川

## ② 現行整備計画での位置づけ

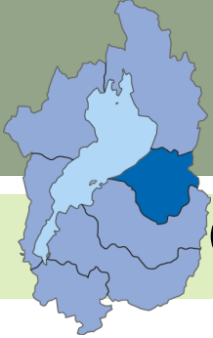


中央中学校南付近(河口から約1.42km)



- ◆10年に1回程度の降雨により予想される洪水を安全に流下できるよう整備を実施
- ◆計画高水流量は、南川橋地点において $50\text{m}^3/\text{s}$
- ◆ただし、市街地を貫流する都市河川であり、将来目標で用地を取得する方が効率的な区間があるため、事業効率を考慮して区間ごとの望ましい目標を設定し整備する。

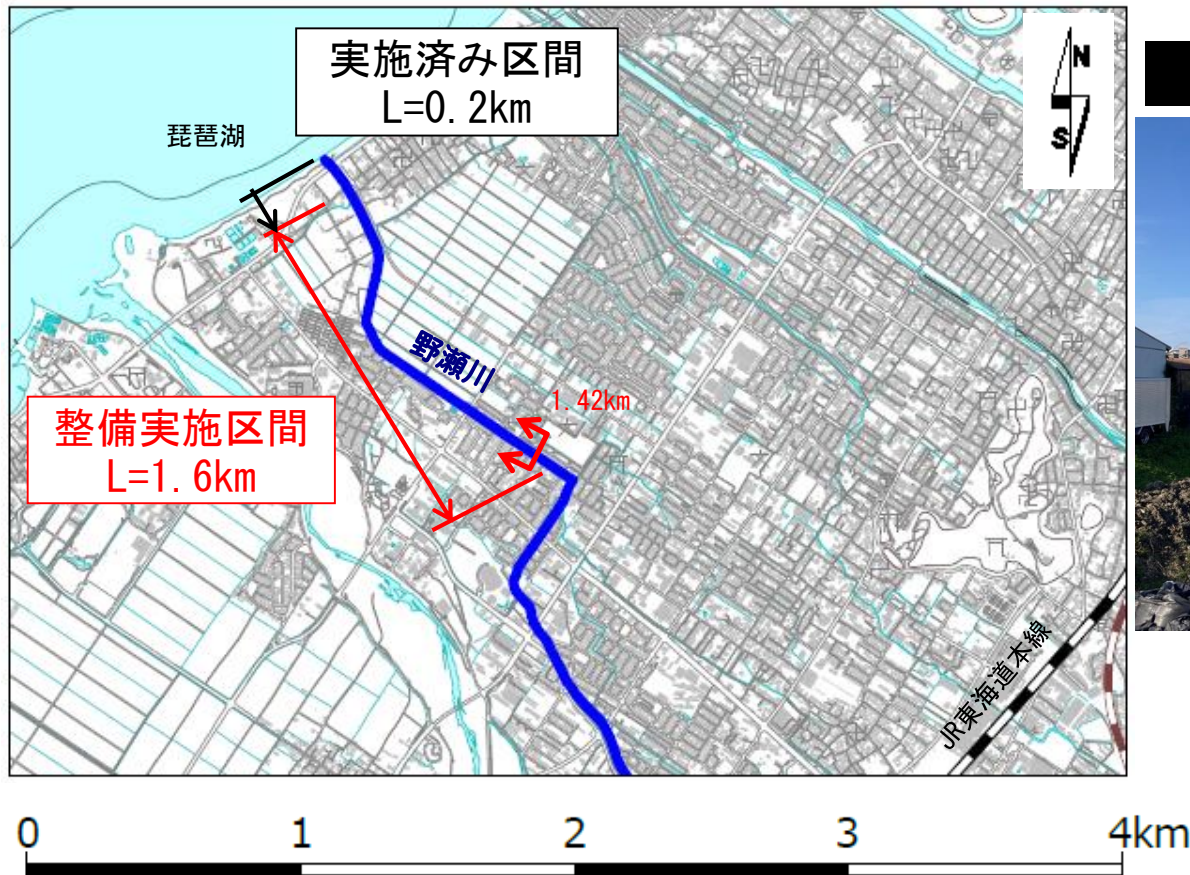
(湖東圏域河川整備計画 平成25年12月)



# 2.1.5 野瀬川

## ③ 整備計画策定後の取り組み

野瀬川の事業は、下流区間から順に、河道拡幅を実施しています。

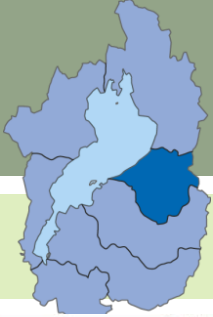


整備実施区間の改修状況



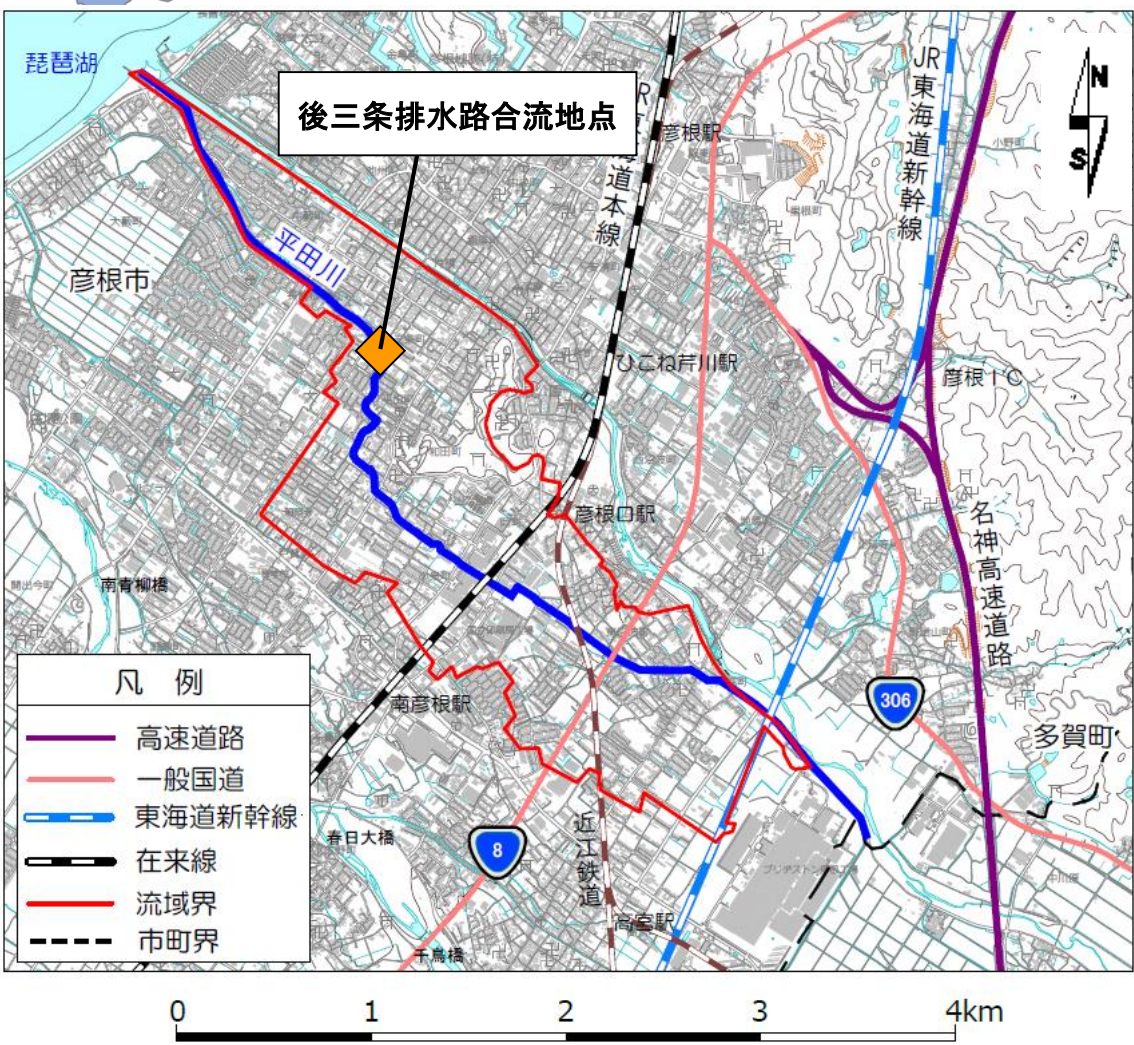
護岸工整備





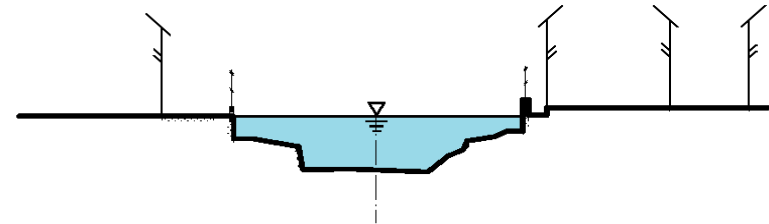
# 2.1.6 平田川

## ① 流域概要

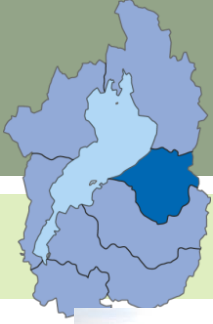


流路延長=5.6km  
流域面積=3.5km<sup>2</sup>

後三条排水路合流地点上流

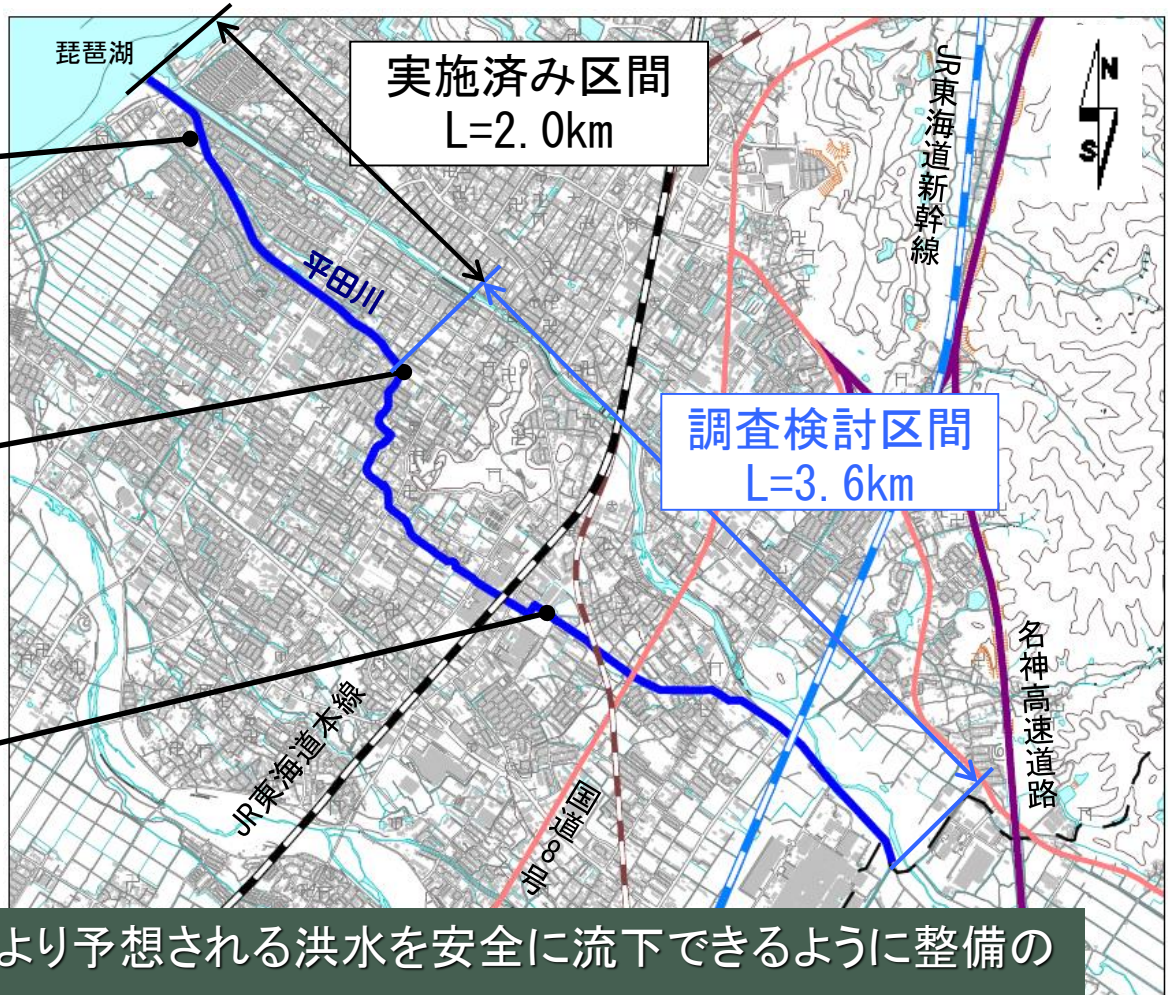






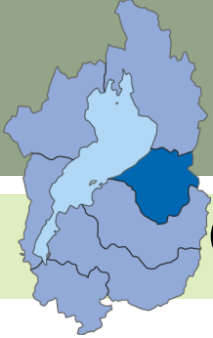
# 2.1.6 平田川

## ② 現行整備計画での位置づけ



◆10年に1回程度の降雨により予想される洪水を安全に流下できるように整備の実施に向け、調査・検討

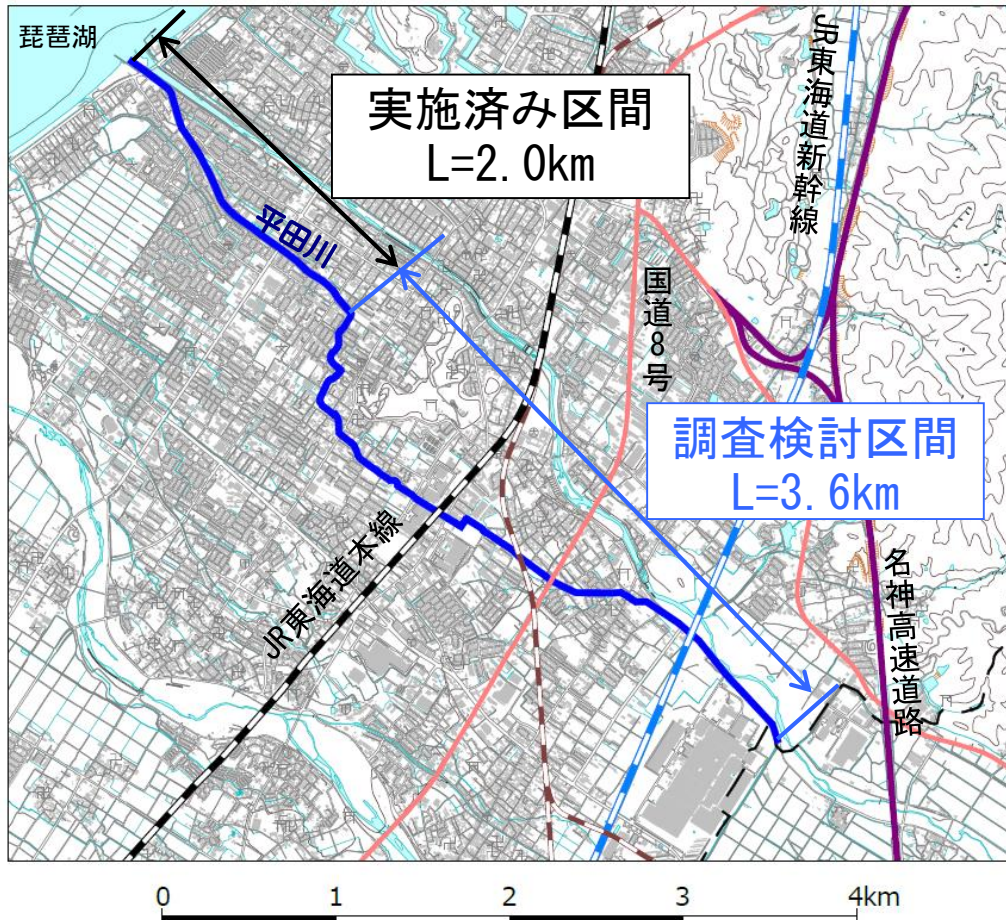




## 2.1.6 平田川

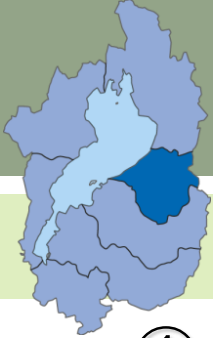
### ③ 整備計画策定後の取り組み

調査検討区間について、環境調査や気候変動の影響も考慮した治水計画を実施しています。



治水計画検討





# 2.1.7 湖辺域

## ① 彦根松原地区

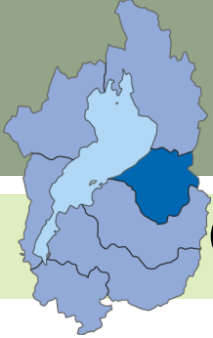


## ② 大藪浜地区



◆琵琶湖の自然環境の改善および侵食が著しい区間について、湖辺の保全対策の実施時期を検討します。





## 2.2 維持管理に関する取り組み

### ① 河川維持管理の基本的な考え方

#### ■維持管理の範囲

圏域内の全ての一級河川【41河川】

#### ■維持管理の目的

行政と地域住民との連携による、各河川の特性を踏まえた  
治水・利水・環境面からの河川の維持

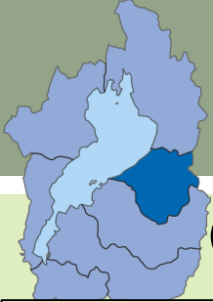
- ・洪水による被害の防止
- ・河川の適正な利用
- ・流水の正常な機能の維持
- ・河川環境の整備と保全

#### ■維持管理の種類

- ・河川管理施設の維持管理
- ・河床の維持管理
- ・河川環境の保全・湖岸の維持管理
- ・河川占用及び許可工作物の設置等への許可・対応
- ・流水の管理

※湖東土木事務所管内河川維持管理計画(R3.3改訂)に基づき実施





# 2.2 維持管理に関する取り組み

## ② 浚渫・伐開

河道内に堆積・繁殖した土砂・樹木により著しく阻害されている河川の阻通能力を回復させるため、浚渫・伐開を進めています。

### 犬上川



令和4年度 実施前



令和4年度 完了

### 岩倉川



令和4年度 実施前



令和4年度 完了

### 南川

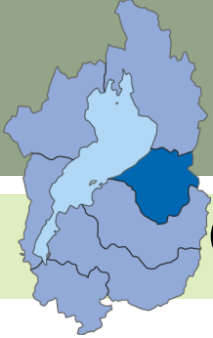


令和4年度 実施前



令和4年度 完了

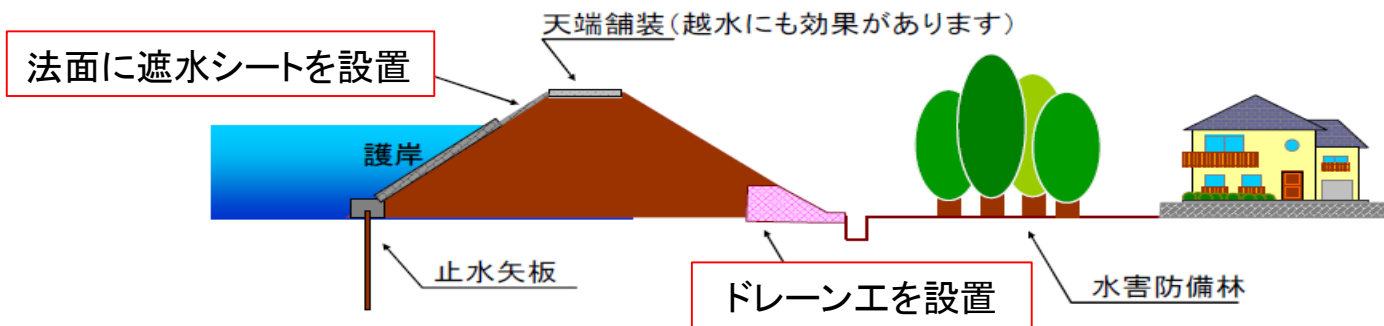




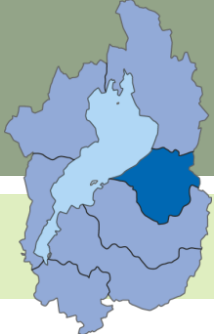
# 2.2 維持管理に関する取り組み

## ③ 堤防強化

堤防の破堤による被害の回避・軽減を目指して、堤防の補強に取り組んでいます。



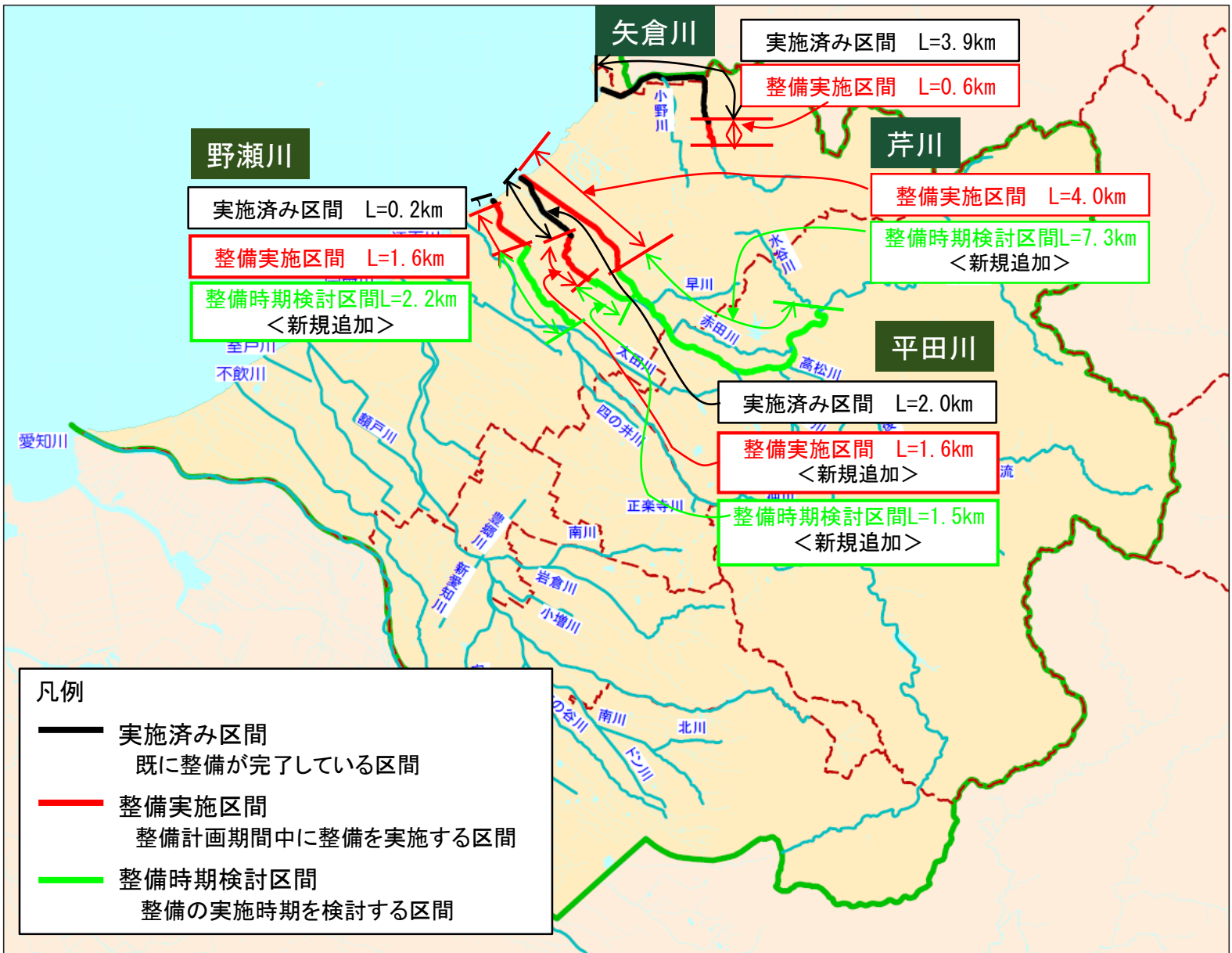


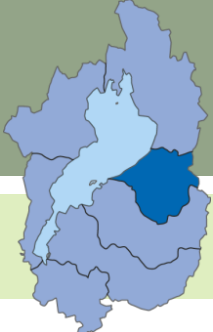


### **3. 湖東圏域河川整備計画の 変更内容について**



# 3.1 河川整備計画の変更対象河川



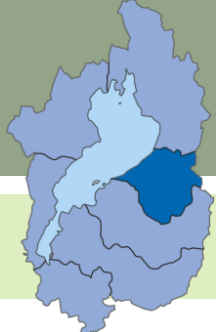


## 3.2 河川整備計画の変更内容

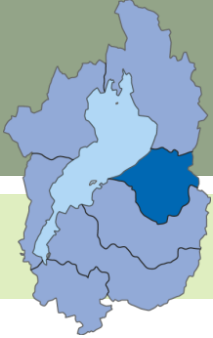
河川名	現行計画(H25.12認可)		今回変更計画		区間(起点から終点)
	整備内容	延長(km)	整備内容	延長(km)	
犬上川	整備実施	2.3	変更なし		彦根市八坂町～彦根市宇尾町
	整備時期検討	0.9	変更なし		彦根市宇尾町
芹川	整備実施	4.0	整備実施*	4.0	彦根市長曾根町(河口部)から彦根市東沼波町
	—	—	整備時期検討	7.3	彦根市東沼波町から多賀町水谷
矢倉川	整備実施	0.3	整備済み		彦根市鳥居本町
	整備時期検討	0.2	整備実施	0.6	彦根市鳥居本町
不飲川	整備実施	2.2	変更なし		愛荘町川原(愛知川合流部)から愛荘町中宿
野瀬川	整備実施	1.6	変更なし		彦根大藪町から彦根市西今町
	—	—	整備時期検討	2.2	彦根市西今町
平田川	調査検討	3.6	—		彦根市平田町から彦根市大堀町
	—	—	整備実施	1.6	彦根市平田町から彦根市小泉町
	—	—	整備時期検討	1.5	彦根市小泉町から彦根市大堀町

\* 気候変動(2℃上昇時)を考慮した整備を実施。





## 4. 河川整備計画変更対象河川 の整備内容について



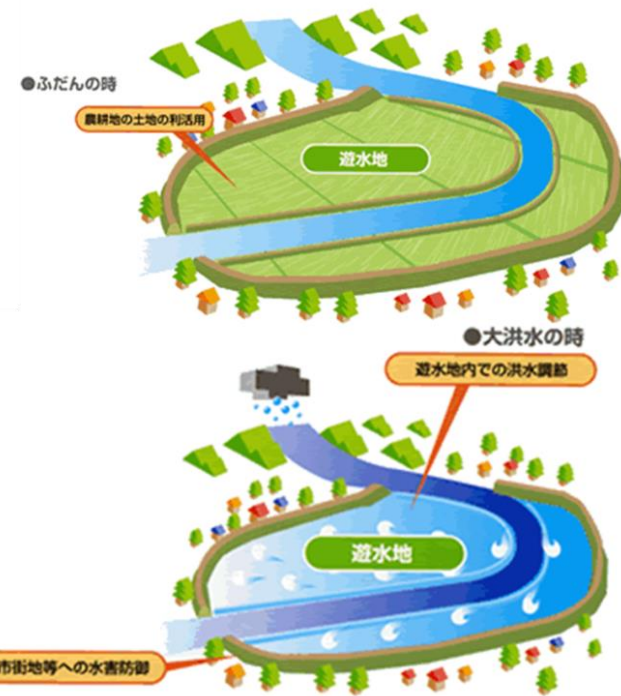
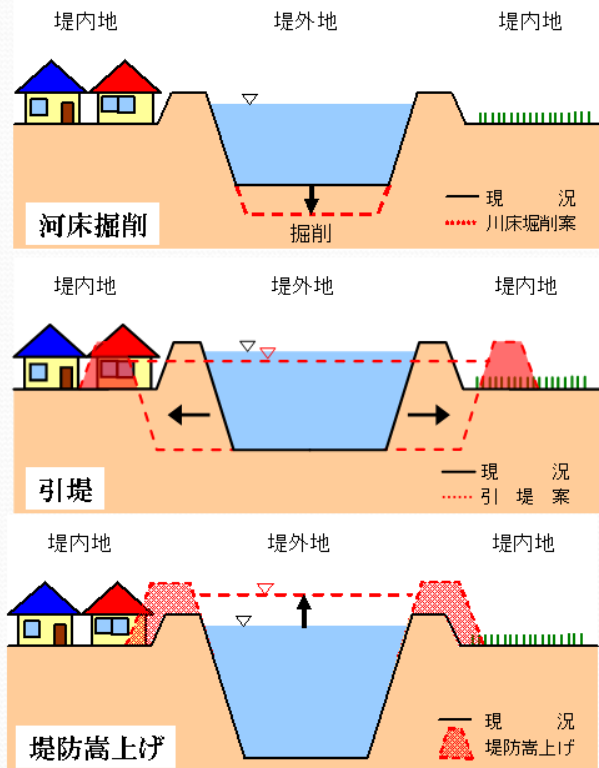
# 4.1 治水対策の考え方

## (1) 河道改修

## (2) 放水路整備

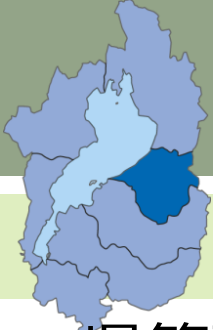
## (3) 遊水地(調節池)

### (現河川の改修等)



出典:国土交通省 東北地方整備局HP





# 4.2 気候変動への対応

## 気候変動に伴う降雨量変化を踏まえた本県の対応方針

### 県管理河川における気候変動を踏まえた治水計画見直しの考え方

	①滋賀県降雨強度式により外力を設定している河川	②当該流域の降雨特性を考慮して外力を設定している河川		
気候変動を踏まえた治水計画見直しの考え方	現行計画において、気候変動に伴う降雨量の増分を包含していることから、気候変動を踏まえた治水計画の <b>見直しは行う必要はない</b> 。  <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; display: inline-block;">             矢倉川、野瀬川、平田川など           </div>	新規に治水計画を立案する河川	暫定整備完了の目途が立っている河川	暫定整備中の河川
		気候変動を踏まえた治水計画を <b>立案</b> する。	気候変動を踏まえた治水計画に <b>見直す</b> 。	<b>まずは、現行の河川整備計画に位置付けているメニューの整備を加速</b> させ、当該河川全体の暫定整備が完了した段階で、気候変動を踏まえた治水計画に見直すこととする。ただし、気候変動を踏まえた治水計画を検討し、その結果、 <b>できるだけ手戻りのない整備が可能であれば、整備計画変更のタイミングでの計画への位置付けを考えていく</b> 。
備考	比較的流域面積の小さい県内の多くの一級河川	大戸川※	<b>芹川</b>	野洲川、日野川、余呉川、姉川・高時川、天野川、安曇川、石田川